

### グローカル資格プログラムを見据えた 科目開発プロジェクト

- 地場産業論 (3セメスター)
- コミュニケーション・ワークショップ演習 (3セメスター)
- キャリアデザインのための企業研究 (4セメスター)
- グローバル・シチズンシップ・エデュケーションV：企業の社会的貢献 (5セメスター)
- グローカル戦略と人材研究 (6セメスター)



龍谷大学政策学部  
Faculty of Policy Science at Ryukoku Univ.

### コミュニケーション・ワークショップ演習

基礎編：1～6回目 PBLのための基礎的能力の育成

- コミュニケーションをめぐるテーマについて話し合う
- いろんなタイプの話し合いを体験
- 話し合いの実施と観察→ふりかえり



応用編：7回目～15回目 キャリアへの意識付けとPBL

- 基礎編で習得した話し合いのスキルやマインドを使って、他の人と協力して課題を達成自分と社会とのつながり、働くことの意義について考えることができるようなテーマ（抽象的なもの）を与えて、グループで語りの作品（写真と音声のスライドショー）を作成
- 発表会では、作品上映だけでなく、制作のプロセスで基礎編の学びをどのように生かしたか、どのようにして全員が関わったかについて口頭発表も行う。（プロセスも重視）



龍谷大学政策学部  
Faculty of Policy Science at Ryukoku Univ.

### グローバル・シチズンシップ・エデュケーションV 「企業の社会的貢献」

- 目的：企業の持続的な発展とCSR：Corporate Social Responsibility活動との関係性を理解するとともに、CSRの効果と課題の考察を通じて、CSR活動における課題解決策の提案力を養う
- 授業の進め方
  - ❖ 企業のCSR活動に関する歴史や意義に関する講義
  - ❖ 企業の経営者やCSR担当者による講義（取組みの紹介：2013年度は6社）
  - ❖ 担当チームを編成し、講義中に企業関係者らにインタビューを実施
  - ❖ 後日、チーム毎に企業訪問し、CSRの効果や課題に関する深堀り調査
  - ❖ 最終日に企業関係者を招き、課題解決にむけた提案発表会を開催
- 授業協力者（2013年度）
 

京都府 府民力推進課、関西テレビ放送株式会社、サラヤ株式会社、  
大日本スクリーン製造株式会社、日本電産株式会社、  
富士ゼロックス京都株式会社、村田機械株式会社



龍谷大学政策学部  
Faculty of Policy Science at Ryukoku Univ.



グローバル・シチズンシップ・エデュケーションV  
「企業の社会的貢献」～関西テレビ放送～

2013年9月28日(土)  
龍谷大学政策学部3回生 横山愛

## 会社概要

- 名称：関西テレビ放送株式会社
- 本社：大阪市北区扇町2丁目1番7号
- 代表：代表取締役社長 福井澄朗様
- 設立：昭和33年(1958年) 2月1日
- 開局：同33年 11月21日
- 資本金：5億円
- 社員数：570名(2012年4月1日現在)
- 事業所：支社：東京 支局：名古屋 海外支局：  
上海 海外特派員：パリ、ベルリン

## 関西テレビ放送のCSRの考え方

- 番組を通じてのCSR。
- 国内、特に関西を中心に活動する。
- 上場することによって、  
外部の人に会社を知ってもらうという事は  
考えてない。
- できれば今後ほかの部署でやっていることを  
把握し、連携してやっていきたい。

## 私たちが見てきたもの…

- ◆エコキヤップ運動
- ◆古紙の分別
- ◆屋上テラス
- ◆各部署
- ◆テープ保管庫



## 関西テレビのCSRの課題

- CSR担当は森田さん1人である。
- HPにもCSRとしては載っていない  
→関西テレビ以外の外部に知れ渡ることができない。
- 社内認知度が低い。
- 社内のモチベーションが低い。
- 他部署が急がしそうで連携をとるにも気が引ける。
- お金がない。

## 関西テレビ放送の一番の課題は…

- 人手が足りていない
- 身边に(社内も社外も) CSR活動を感じていない

## 関西テレビに対する提案①

- Facebookを作成！  
目的：①社内で起こっているCSR活動（社会貢献）をアップして発掘し、社内認知を高める。  
②他部署との連携を短時間で図るため。  
効果：会社以外の人にも知ってもらうことができる。  
予算がかからない。  
情報共有が簡単にできる。

## 関西テレビに対する提案①

**固定・携帯電話普及率推移  
(契約数/人口)(日本)(～2012年)**

年	固定	携帯
2002年	53.1%	45.1%
2003年	53.2%	51.2%
2004年	53.3%	57.3%
2005年	53.4%	63.4%
2006年	53.5%	69.5%
2007年	53.6%	75.6%
2008年	53.7%	81.7%
2009年	53.8%	87.8%
2010年	53.9%	93.9%
2011年	54.0%	99.0%
2012年	54.1%	109.4%

Garbage NEWS.comより

## 関西テレビに対する提案①

- Facebookの問題点とその工夫
  - ①社内でfacebookを行っていない方もいる  
A, 各担当部署で1人はページを作っていたとき、そのお願いをCSR担当委員会の会議の数を減らすという名目でだす
  - ②更新し続けなければならなくなってくる  
A, まずは義務制にせず、CSR活動がどれだけあるのかを掘り出すため当番制にはしない。（期間を決める）  
期間が経てば、その更新状況に応じて各部署で当番を決める

## 関西テレビに対する提案①

- Facebookのイメージ図

- ・CSR担当がどんなCSR活動を行ったのかをリアルタイムで更新
- ・写真を添付して分かりやすく行う
- ・イイネ！が100件越えると、提案②を行う…



## 関西テレビ放送に対する提案②

- 「カンテーレ！」見学ツアー

目的：ネームブランドがすでにある関西テレビ放送内に来てもらい、関テレ自体を身近に感じてもらうため

対象：視聴者

仕組み：Facebookページにいいね！100件つくと抽選で視聴者に見学ツアーご招待！

※人手が足りないためボランティアを募り事前に研修しておく。

## この授業での学び・気づき

- 学生の視点と企業さんとの視点の違い

▶ 学生にとっての日常は新鮮！

- 今後のアクション！

▶ 企業の中を覗きたくなる？！

- グローカルな視点の実感

▶ 社会に認められるということの大切さ

ご清聴ありがとうございました！

